

平成27年度関東倶楽部対抗千葉第1会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 22倶楽部 ・ 176名)

期日：5月18日(月)

場所：麻倉ゴルフ倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:00	長尾 福治郎	成田GC	似田 幹男	キングフィールズ	田中 満	成田東	森 英明	ロイヤルスター
2	7:09	永島 重信	マグレガー	平野 育男	富里	安藤 秀二	浜野	田中 堅二郎	房総
3	7:18	宮崎 英一	オーク・ヒルズ	平澤 勝美	京葉	伊藤 正利	カナリヤガーデン	菅野 康史	山田
4	7:27	田渕 土志夫	カレドニアン	西山 寛	鷹之台	三橋 好文	成田ヒルズ	塚本 英敏	スカイウェイ
5	7:36	市原 和実	長太郎	飯伏 修	かずさ	杉山 利和	藤ヶ谷	泉水 宏之	京
6	7:45	日吉 健二	東京湾	大塚 泰一郎	麻倉	松本 武夫	成田GC	菅谷 昭雄	成田東
7	7:54	池田 永徳	マグレガー	大湊 一郎	浜野	松田 文夫	オーク・ヒルズ	濱野 洋二	カナリヤガーデン
8	8:03	村田 達勇	成田ヒルズ	佐々木 龍二	カレドニアン	徳山 正道	長太郎	三枝 節	藤ヶ谷
9	8:12	石井 哲夫	東京湾	春日 静夫	キングフィールズ	功刀 謙二	ロイヤルスター	三原 正明	富里
10	8:21	永見 喜美雄	房総	草薙 茂樹	京葉	小野塚 恵治	山田	笠川 喜久男	鷹之台
11	8:30	平井 満	スカイウェイ	小西 照郎	かずさ	平石 定夫	京	尾崎 学	麻倉
12	8:39	仲山 信幸	成田GC	山田 弘孝	ロイヤルスター	渡辺 務	浜野	山崎 義男	京葉
13	8:48	上薮 健一	カレドニアン	松本 誠一	スカイウェイ	神村 種臣	藤ヶ谷	佐藤 浩市	麻倉
14	8:57	安室 伸一	キングフィールズ	松鷹 伸幸	マグレガー	豊田 実	房総	森川 徹	カナリヤガーデン
15	9:06	鈴木 宣弥	鷹之台	松井 辰男	長太郎	古田 宗俊	京	岩橋 光男	成田東
16	9:15	岸 美武	富里	伊勢 晃一	オーク・ヒルズ	鈴木 幸一郎	山田	中村 一	成田ヒルズ
17	9:24	笈川 猛	かずさ	佐藤 新一	東京湾	元木 宏	成田GC	高橋 仁	マグレガー
18	9:33	秋本 康彦	オーク・ヒルズ	渡辺 明彦	カレドニアン	丹羽 清隆	長太郎	青木 克浩	東京湾
19	9:42	加藤 隆之	成田東	大西 治良	富里	栗飯原 俊彦	京葉	織田 謙二	鷹之台
20	9:51	秋山 雄逸	かずさ	青木 守喬	麻倉	四倉 次郎	キングフィールズ	大数加 祥平	浜野
21	10:00	森 謙一	カナリヤガーデン	森 文徳	成田ヒルズ	佐藤 幸雄	藤ヶ谷	松嶋 隆	ロイヤルスター
22	10:09	川渕 秀徳	房総	田所 康弘	山田	海保 勇夫	スカイウェイ	大野 新司	京

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
23	7:00	馬目 時宗	成田GC	山野 貴之	富里	四宮 安彦	カナリヤガーデン	田辺 強	スカイウェイ
24	7:09	牛尾 雄一	東京湾	山田 伸夫	キングフィールズ	中上 浩三	浜野	大内 喜久	山田
25	7:18	越智 克史	長太郎	富田 雅之	麻倉	布施 正明	成田東	福谷 京介	房総
26	7:27	松下 定弘	カレドニアン	横山 真樹	かずさ	川上 慎一	ロイヤルスター	内山 大介	オーク・ヒルズ
27	7:36	吉柴 利安	鷹之台	日暮 浩之	藤ヶ谷	小泉 聖一郎	マグレガー	斉木 弘志	京葉
28	7:45	高野 吉弘	成田ヒルズ	萩島 征彦	京	渡邊 秀幸	成田GC	宮下 雄一	浜野
29	7:54	森塚 実	カレドニアン	花谷 健一	藤ヶ谷	鈴木 正樹	キングフィールズ	志水 政則	房総
30	8:03	小田島 幸治郎	京	鈴木 功一	鷹之台	石橋 勇治	成田東	秋保 宏之	オーク・ヒルズ
31	8:12	和田 敏朗	成田ヒルズ	福田 隆志	東京湾	齊藤 誠一	ロイヤルスター	金山 俊明	京葉
32	8:21	岡原 由明	スカイウェイ	徳山 鉦二	麻倉	山田 利蔵	マグレガー	太田 好美	カナリヤガーデン
33	8:30	松本 伸一	長太郎	佐藤 浩一	富里	和田 誠一	山田	宇野 肇	かずさ
34	8:39	津田 宏尚	成田GC	後藤 好孝	房総	田村 巖	成田ヒルズ	芝田 進弘	麻倉
35	8:48	西野 英司	キングフィールズ	川瀬 裕介	オーク・ヒルズ	小野 和男	スカイウェイ	高橋 健	成田東
36	8:57	高橋 恭一	京葉	遠藤 薪一	長太郎	森田 聡史	ロイヤルスター	石井 肇	カナリヤガーデン
37	9:06	中島 孝之	かずさ	秦 廣治	マグレガー	山田 健	山田	鈴木 直樹	藤ヶ谷
38	9:15	信岡 史将	富里	平林 泰彦	カレドニアン	志田 洋二	京	小山 雄二	浜野
39	9:24	瀬戸 信昭	鷹之台	篠崎 直樹	東京湾	下庄 桂司	成田GC	前田 浩一	オーク・ヒルズ
40	9:33	八木 和男	藤ヶ谷	藤崎 隆	キングフィールズ	平田 憲一	京葉	丹菊 博仁	かずさ
41	9:42	松丸 佳孝	成田東	田代 光史	カナリヤガーデン	岡村 一八	長太郎	杉山 耕一郎	ロイヤルスター
42	9:51	戸田 光法	山田	村松 弘章	京	牧 一秀	マグレガー	松下 宗嗣	カレドニアン
43	10:00	窪崎 浩明	東京湾	関根 保男	富里	熊川 賢司	鷹之台	関根 範丈	麻倉
44	10:09	小林 雅美	浜野	小泉 ゴータム	成田ヒルズ	竹本 英寛	房総	小暮 保志	スカイウェイ

競技委員長 萩原謙二郎

平成 27 年度 関東倶楽部対抗千葉第 1 会場予選競技

開 催 日 : 5 月 18 日(月)

開催コース: 麻倉ゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. コースと不可分の部分
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - (b) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	354	519	170	354	367	501	152	357	383	3157
BクラスYards	354	538	190	384	388	529	181	387	404	3355
Par	4	5	3	4	4	5	3	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
399	494	353	148	370	395	365	156	528	3208	6365
399	529	377	168	396	411	389	170	541	3380	6735
4	5	4	3	4	4	4	3	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外にもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 箱(240 球)を限度とする。

競技委員長 萩原謙二郎